

2024年  
3月16号  
9月18日(水)

# ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部  
〒343-0845  
埼玉県越谷市南越谷2-13-49  
(越労連内)  
TEL・FAX 048-989-2472  
E-mail [keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp](mailto:keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp)

今年の猛暑で、参加者の数を心配したのですが、参加申し込みは24名、当日2名増えた26名になりました。

初めての所なので役員は9時に集合し準備をしました。

机と椅子を並べ和田さん、足立さん、高橋さんがドリンクなど当日の買い物へ。

当日のメインは「夏はやつぱり冷や麦か素麺でしよう」という役員の声から、長ひやむぎと天ぷらです。

「弥十郎自治会館は越谷東の中央にあり、北越谷駅から「老人福祉センター」行きのバスで10分ほど「弥十郎自治会館入口」でおり徒步で3分ほどです。もちろん近くの人は自転車で行けます。私も自転車で15分ほどでした。

昨年は野外の越谷総合公園で時間を短くして行いました。今年は猛暑だし、屋外だと大変だと思つていた処、役員の宮下さんがここを提案してくれました。

8月26日（月）は、翌日からの大強台風10号の影響で、雨、風の影響がでる前の日。高齢者は家に閉じこもる前に夏の「暑気払い＆誕生会」を行う事ができました。

宮下さん、森山さん、大津さん、川原さんが茹でてくれました。当日お手伝いいたしました役員の皆さん、ご苦労様でした。

75歳の壁 それって何のため? 満70歳の誕生日を迎えた頃でした。1年契約の契約社員としての第2の定年を迎えるとした最後の勤務先のマンション管理室に、1本の電話がかかってきました。相手はマンション等の管理・清掃を行う常駐職員の休みの時にその穴埋め人員を派遣する業務を主とする派遣会社からでした。しかし、なぜ私が本日定年退職を迎えることが分かったのでしょうか。

そもそもなぜ70歳で辞めなければいけないのでしょうか。人手が余っているのであ

「氣弘会 & 証生会」赤十郎自治会館にて  
26名参加で、長ひやむぎと天ぶら



次回の誕生会は  
11月10日  
「芋煮会  
&誕生会  
を予定して  
います。  
(五十嵐)

宮下さん、吉田（正）さん  
足立さんの歌唱指導で全員で  
昔懐かしい歌を歌つた後は誕  
生花の贈呈です。6・7・8  
月生まれの方（上段左から高  
橋三郎さん・吉田健治さん・  
宮林厚さん・市東房江さん・  
宇佐美忠利さん）（下段左か  
ら島根皓夫さん・飛山幸夫さ  
ん「早めに帰られました」）  
に和田支部長より誕生花を贈  
呈しました。その後恒例のじや  
んけん大会を吉田健治さんが  
行い、全員賞品をもらいまし

りに参加された中尾明則さん  
いかがでしたか。

シルバー人材センターでたまたま話を聞けた老婦人の件です。10年前にご主人を亡くされ、一人娘さんは数年前に結婚され、幼いお孫さんが二人授かったとのこと。そこまでは良かつたのですが、娘さんのご主人との折り合いが悪く、結局、協議離婚され、お二人の幼子をシングルマザーとして育てているそうです。(二面へ続く)

派遣業という働き方の問題点は、じつは働き手の基本的な権利である労使交渉権を実質的に奪われている働き方だからです。個人事業主として業務請負契約を結んで働くということ。それは、実態は労働者であるのに、事業者が本来負うべき責任や負担を免れるという労務管理です。つまり必要な時だけヒトを安く雇えるという一方的に資本側に有利なシステムだからです。

れば理解できます。何の落ち度もなく、しかも人手不足でこの現場の後任も決まってなく、業務引継ぎもできず、この現場を去ることは、断腸の思いです。

日ごろ、お客様本位の対応を求められて居るのに、この会社側の無責任な対応には呆れるばかりです。これは想像ですが、事で繋がつて居るヒトを榨取する為だけのニッチ派遣業のボトムハンティングだと私は思ひます。

点睛

**微力でも困難な立場の  
ヒトを助けたい**

＜年金支給日宣伝＞